

10月12・13日に70期グローバルビレッジ研修として青少年オリンピックセンターに行ってきました。明治神宮と代々木公園に囲まれた、緑いっぱいの施設で研修を行いました。

1日目は“SDGs×異文化理解”をテーマにした英語研修。6、7人の生徒に対し、留学生講師1名の少人数グループで活動を行いました。午前中はアイスブレイクで講師の方々や同じグループの人たちとの仲を深めました。初めはどこか緊張気味であった教室も、お昼頃にはみんなで和気あいあいとしたムードで楽しく英語を使ってコミュニケーションをとっていました。午後は留学生の母国紹介から始まり、最後は「理想の学校とは」をグループごとに考えて発表しました。様々な人がある中でみんながハッピーでいられる「理想の学校」はどのようなものなのか。難しい問題でもありますが、楽しく考えることができました。

2日目は、それぞれのクラスがこれから取り組んでいくSDGs番号を決め、活動テーマの発表を行いました。午前中はどのSDGs番号の問題に取り組んでいくのか、またどのような活動を通して解決に導くのかをクラスごとに話し合いました。各クラスで真剣な話し合いが行われ、活動への意欲の高さが窺われました。午後には、ホールにて1月の発表会に向けたティーザー発表が行われました。劇やラップ対決、合唱など様々な手法で、観ている人が活動内容をもっと知りたくなるようなものを作り上げていました。1月の発表会当日にはどのような活動結果が聞けるのか今から楽しみです。



2日間という短い研修でしたが、この研修を通して、「留学生と交流することで世界にはどんな場所があるのか、国旗からその国が何を目標しているのかなどを学んで、日本だけでなく世界にも目を向けることができた。もしクラスで行う活動が世界に広がったらどれだけの影響をもたらすことができるかなど、世界にも視野を広げて考えて活動を決めていくべきだと思った。」「SDGsについて、留学生の国ではどのような解決策があるのか質問することができ、自分の国だけでなく世界全体を視野に入れることができた。」と感ずることができたようです。引き続き T&A の時間では、日常生活の中にあるいろいろな課題を見つけ、それに対してどのような取り組みができるかを考えていきたいと思ひます。

